

みざくら

いにし

しらびょうし

実桜に古へ聞かば白拍子

しゅんいつ

あお

酒器にし問へば俊逸の青

令和六年二月十日

大中臣正比呂



ばくすい

俳人麦水が問いかけた女性は誰だったのか。仏寺にまつられた祇王か...

ぎおう

いや、琵琶湖の旅で出会ったのでもあるまい。今も、滑るような美しさを

湛える さくらんぼ であるのなら、花であった頃は白拍子であったのだ。

酔いの幻想に、竹馬の友の「青」という創作酒器に問いかけてみた。